

令和 7 年10月 8 日

報道関係者 各位

田辺市教育委員会文化振興課
課長 山本 良明

第70回田辺市美術展覧会（洋画・写真・工芸部門）審査結果について

第70回田辺市美術展覧会に一般公募された洋画・写真・工芸作品の審査を、10月 7 日（火）に行ったところ、その結果は次のとおりでした。
つきましては、報道方よりしくお願いいたします。

記

【出品数（出品者数）】

部門	出品数（出品者数）
洋画	45点（41人）
写真	57点（33人）
工芸	16点（13人）

※入賞・入選の詳細は別紙のとおりです。

○市展開催日程（洋画・写真・工芸部門）

日時：10月10日（金）～12日（日） 9時～17時

部門	場所
洋画	紀南文化会館 1 階展示ホール
写真	紀南文化会館 4 階研修室
工芸	紀南文化会館 4 階小ホール

※表彰式は、10月12日（日）15時から、紀南文化会館 4 階小ホールで行います。

〒646-8545 田辺市東山一丁目5-1
田辺市教育委員会文化振興課
（担当）池田・和田 内線：3594
TEL:0739(26)9943 / FAX:0739(24)8323

(洋 画 の 部)

講 評

本年度は出品者数・出品点数ともに減少した。そのため質的な低下を心配したが、多彩でレベルの高い作品を出品していただき、結果的に充実した展覧会になったと思う。具象画と抽象画のバランスもよかった。小品の風景画にも面白い表現や描き込んだ作品があり印象的だったので、次回はそれらの大きな作品を見てみたい。描画材料を工夫した作品が多くみられ、材料と表現の関係を探ることで、さらに強い作品が生み出せると期待している。

最優秀賞

白の色調が美しい抽象画である。麻布の暗いベージュ色と絵の具やオイルパステルの白色との対比がきれいで、切り取られた形やずらしたような形が不思議な形象のバランスを生み出している。形のエッジにもう少しシャープさが出るとさらに強くなっただろう。

記念賞

大きな水彩で迫力のある作品だ。制作に向き合う作者の強い向上心がうかがえる。中心から風の動きを感じられ、単なる静物画ではない迫力が感じられた。モチーフのフォーカスの仕方を工夫しディッサン力をつけることで、さらに画面のバランスが取れるだろう。

市長賞

色鉛筆でしっかりと描きこまれた構成の面白い作品である。一見すると暗い作品だが、じっくり鑑賞すると塗り重ねられた色鉛筆の色調がきれいで味わい深い。作品のキワと黒の部分を工夫することで、色鉛筆の彩度をもっと生かした作品になると考える。

No	題 名	氏 名	住 所
1	(最優秀賞) 月下	田端 莉子	田辺高校
2	(市長賞) キラキラ	堀口 真優	田辺高校
3	(記念賞) 愛秋	中松 明美	上富田町

(教委賞)

4	想い	酒井 紀佳	田辺市
5	春のワルツ	松場 純子	田辺市
6	色沼	峯 優月	田辺高校

(奨励賞)

7	上高地	石田 博良	田辺市
8	freedom	岡本 彩那	熊野高校
9	カール君	小山 栄子	白浜町
10	ぬくもり	寺原 ほのか	熊野高校
11	無二の狭間	西森 聡子	上富田町

(無鑑査賞)

	rise	阿部 葉月	田辺市
--	------	-------	-----

(洋 画 の 部)

(入選)

No	題 名	氏 名	住 所
1	春	赤松 安代	田辺市
2	蠢	石垣 風彩	田辺高校
3	奥入瀬	石田 博良	田辺市
4	ひとやすみ	上野 香織	田辺市
5	ASAKUSA 2024	上野 香織	田辺市
6	アジサイ	浦地 学	田辺市
7	キープフラワー	浦地 学	田辺市
8	移住したらいいところだった	えっちゃんこ	田辺市
9	蝶ヶ岳より	恵中 孝成	田辺市
10	旧八代城跡	落合 治代	田辺市
11	あの夏の日	柏崎 泰子	田辺市
12	鼻's	川上 剛史	すさみ町
13	ミミズク	北山 百合子	田辺市
14	引越し	木下 栞那	田辺高校
15	デコイと友達	黒田 久子	田辺市
16	花束 蒼と桃色	小谷 幸子	田辺市
17	黄昏時	芝本 多喜子	田辺市
18	未来へ 光の種	平 恭子	田辺市
19	絶滅危惧ファイルNo.	田中 司	田辺市
20	空筒	珠	田辺高校
21	ひとりごと	出水 京子	上富田町
22	朝の梅林	中瀬 三男	田辺市
23	あなたへ	中田 詩子	田辺市
24	思い出のかげら	中本 佳代子	田辺市
25	不明瞭	西 明架	田辺高校
26	無情	西口 凜音	田辺高校
27	無垢の光	西森 聡子	上富田町
28	運蝶	根木 広延	白浜町
29	姉妹	野田 かおり	上富田町
30	流れ	日高 優子	白浜町
31	チョモランマ峰の朝焼け	広畑 延行	田辺市
32	カフェ	塚本 稔子	和歌山市
33	時の記憶	吉田 稔生	白浜町
34	Secret	Leo	田辺高校

(写 真 の 部)

講 評

第70回記念展、この田辺市写真部門は各回、その時その時、関心を寄せていただいたすべての方々に育まれた大切な地域の文化的財産です。このすばらしい写真展に深く関わる巡り合わせに審査員一同感謝し、次代に引き継げるよう励みたいと思います。

33名から57点もの作品をいただきました。

私たちの評価には異論があることは当然であり、そのことは貴重です。私たちのジャッジは単なる70回目を担当するだけではなく、この地方の将来の写真文化に影響を与える責任あるものです。審査員4名の眼と作品との真剣勝負の結果であることをふまえながらも、そのまま受け入れるのではなくご自分の眼での鑑賞であってほしいと思います。主役は応募作品とご覧いただく方々です。

展示作品全体を見て、季節の機微、生活の中でのスナップやドキュメント、自己の内面を表現した心象風景など、バラエティーに富む内容になっていることに明るい将来を感じます。記録、表現、どちらかが重要ということはありません。

応募者の方々はこの場で他の方の作品をしっかりと見てください。あなたの技術的な課題はこの会場内の作品にヒントとして提示されています。

また、上位の作品からは「言いたいことは一つ」ということを学んでください。「十が伝わる」ことはありません。

さらに作者の豊かな精神生活を感じとってください。情操や思想が作品を創り上げるのです。

自分自身の世界を創り出すことに挑まれた活動は今後の人生に大きな経験となると思います。そして次の挑戦を期待します。

またこの写真展はここを目指してくる方たちだけのものではありません。

何気なくこの部屋に入り、誰のものともわからない写真とふっと心をかよわせる・・・そんな偶然を創出する場であってほしいと思います。写真展の観覧に「明確な目的はなくてよい」と思います。

最優秀賞「再起動」

美しいプリントで仕上げられたモノクロームの組写真である。動きの中に一瞬の静が正確に捉えられており、まさにここから再起動を感じさせられる。最優秀賞に相応しい品のある作品となった。

市長賞「時」

静かなる時、動的な時、加えて時の経過を感じさせられる作品である。それぞれの時を縦位置の6枚という写真で表現している。それぞれの写真には何の関連もないが、一つの組写真の中に、みごとに調和した。

記念賞「昇華」

仏様と蓮という仏的イメージで組み立てられた各写真の配し方は見事である。特に縦位置の仏様に入った光の捉え方は秀逸であった。

No	題 名	氏 名	住 所
1	(最優秀賞) 再起動	田ノ岡 真紀子	田辺市
2	(市長賞) 時	小出 陽子	田辺市
3	(記念賞) 昇華	田中 久雄	田辺市

(教委賞)

4	混ざりゆく思索	小串 明璃	田辺高校
5	樹魂	新谷 育生	田辺市
6	流れ施餓鬼	玉田 仁志	田辺市
7	顔「生きた軌跡」	撫養 久富	上富田町

(奨励賞)

8	静寂	天野 保雄	上富田町
9	光さす山里で	市田 晶子	田辺市
10	Whisper in Coral -命のささやき-	檜山 博美	みなべ町
11	水の造形	津葉井 利明	田辺市
12	初めての体験	戸梶 章子	白浜町
13	宙の宴(おり姫、ひこ星、かぐや姫)	三尾 保利	みなべ町
14	彼は29才だった	山口 三十里	田辺市
15	音色	山崎 寿亀	田辺市

(入 選)			
16	輝 二人 未来	市田 晶子	田辺市
17	日没	上田 二作	田辺市
18	寒 紅葉	上田 二作	田辺市
19	夕日の天神	上田 二作	田辺市
20	祝祭	岡本 幸子	白浜町
21	おはよう	落合 久雄	田辺市
22	高速道路うめつくす鳩の郡	落合 久雄	田辺市
23	Grace in the Deep -深淵の舞-	檜山 博美	みなべ町
24	音楽仲間-1	堅田 薫	田辺市
25	音楽仲間-2	堅田 薫	田辺市
26	焼きそば、まだ？	堅田 薫	田辺市
27	冬の風物詩	金川 和雅	田辺市
28	追憶	小串 明璃	田辺高校
29	コンポジション	下碓 大輝	田辺市
30	曇天と夜雨	下碓 大輝	田辺市
31	曙光(しょうこう)	鈴木 容子	田辺市
32	薄明(はくめい)	鈴木 容子	田辺市
33	奇石	高橋 範行	白浜町
34	天使の翼	高橋 範行	白浜町
35	斜陽	高橋 範行	白浜町
36	月を臨む	高橋 範行	白浜町
37	黄昏時の白良浜	田中 崇司	白浜町
38	僥倖(ぎょうこう)	田中 久雄	田辺市
39	珍客来訪	田上 盛一	上富田町
40	雲海に輝く	田上 盛一	上富田町
41	帰ろかな	玉田 仁志	田辺市
42	花言葉1 麗しき乙女たち	辻村 十三夫	田辺市
43	花言葉2 上品にお食べ	辻村 十三夫	田辺市
44	花言葉3 悲しみを忘れる	辻村 十三夫	田辺市
45	H ₂ O	津葉井 利明	田辺市
46	芳養八幡神社秋祭り	中家 正博	みなべ町
47	住矢の走り	中家 正博	みなべ町
48	リュウベックの町並み	中江 弘	大阪府
49	鑑賞	濱口 令子	田辺市
50	寂び	濱口 令子	田辺市
51	雫の魔法	森 侑貴恵	上富田町
52	阿弥陀寺を訪ねて	山口 三十里	田辺市
53	挑戦の眼	山本 早苗	田辺市
54	伝統の炎	山本 正治	田辺市
55	狙い撃ち	山本 正治	田辺市
56	タイムトンネル	和田 耕士	田辺市
57	明日への希望	和田 耕士	田辺市

(工 芸 の 部)

講 評

田辺市展は今年で70周年を迎えます。人の一生に近い年月を積み重ね、ここまで続けてこられた事に感慨深い思いです。

また、陶芸から工芸に部門変更してからは、様々な素材でバラエティあふれた作品に出会えるようになりました。

最優秀賞

水の底から沸き立つ飛沫を感じさせ、動きのあるフォルムの作品。

市長賞

全体を流くまとめ、時空の崩壊を想起させる作品。

記念賞

柔らかい土を巧みに駆使して、見るものを様々なイメージに誘う夢のある作品。

奨励賞の方々も、それぞれ今後の飛躍を予感させるものがありました。今後に期待しています。

No	題 名	氏 名	住 所
1	(最優秀賞) 青い池	山西 峰子	印南町
2	(市長賞) 崩れゆく時の静寂	楠本 幸来	田辺市
3	(記念賞) もののけ	派谷 高明	白浜町

(教委賞)

4	風通る	藤五 好子	田辺市
5	梅畑	平山 せち子	田辺市

(奨励賞)

6	城 姫路城	米山 榮一	田辺市
7	城壁の欠片	高岸 和代	印南町
8	テッセンに想いを馳せて	辻井 ちえこ	田辺市
9	大名行列(参勤交代)の風景	宮崎 見一	田辺市
10	風神・雷神のたわむれ	柳川 三知子	田辺市

(入 選)

11	飘飘親子	長井 栄子	印南町
12	化花	長井 栄子	印南町
13	晴れ晴れ	山出 妙	田辺市
14	愛猫	山西 峰子	印南町
15	うたかた	弓倉 千賀子	印南町
16	追憶	弓倉 千賀子	印南町

(無鑑査賞)

	律動	保田 須賀子	田辺市
--	----	--------	-----